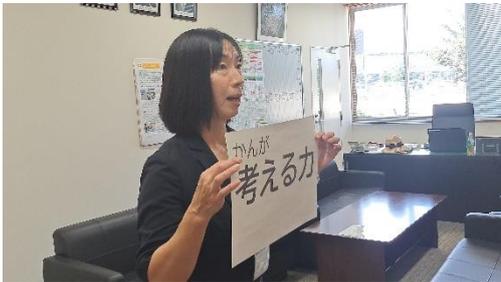




考える力を鍛え、みんな違ってみんないい学校に



34日間の長い夏休みが明けました。この夏休みの間大変暑かったですが、大きな事故やけががなかったと聞いています。今日みなさんが元気に登校できて本当にうれしく思います。

この夏休みはパリ・オリンピックがありました。日本の選手が大活躍して金メダル20個をはじめ全部で45個の、たくさんのメダルを獲得する結果となりました。校長先生は、体操の男子団体に、最終種目で大逆転をして金メダルを勝ち取った時のあきらめない強い気持ちに感動しました。富士見ヶ丘小には1204名

いますから、感動する場面も1204通りあるかと思えます。ぜひ友達や先生に教えてください。

校長先生からはこれからみんなにつけてほしい力として2つお話しします。

1つ目は、「考える力」をきたえてほしい ということです。最近、生成AIというもので文章を作ったり、写真から動画を作ったりと人間に代わって、いろいろなことを生成AIができる時代になりました。しかし、ここで問題も起きます。鍛えなければ衰えていく人間の力もあります。それは、「考える力」です。小学校時代の皆さんには「考える力」をたくさんきたえてほしいと思っています。課題を見つけて問題解決する学習、探究的な学びをぜひ日頃から意識して行ってください。そして生成AIも上手に活用しながら、コンピュータに負けない人間の考える力をきたえてほしいと思います。

2つ目は、「みんな違ってみんないい」と思う力です。学校や教室はいろんな人が集まっている空間です。漢字を1回で覚えられる人もいれば20回書かないと覚えられない人もいます。走るの速くても泳ぐのは苦手、みんなの前で話すのは苦手だけど作文は好きとか、人はそれぞれそもそも違うのです。だから学校はみんなを同じ人に育てることが目的ではありません。自分で考えて解決する力が大切なのです。そのために失敗をおそれないで挑戦してください。失敗したお友達がいたら教えてあげてください。自分が失敗したら教えてもらってください。

みんな違ってみんないい みんなでそう思う温かい学校にしていましょ。

暑さに負けずに学びを再開するために

本日8月26日(月)より授業が開始されました。

本校では熱中症に十分注意をして、子供たちの命と健康を最優先に、授業や学校行事に取り組んでいきます。

1 空調

児童の登校から下校まで屋内の空調設備を稼働し、活動に適した温度を設定します。

2 屋外での活動

暑さ指数(WBGT)が28℃を越えた時は、屋外での運動を中止します。

3 オンライン授業

- 9月6日(金)までの期間、熱中症を心配されるご家庭につきましては、オンライン授業も可とし、出席扱いとします。
- オンライン授業を希望の場合は、医療相談アプリ「LEBER」で、「今日は出席しますか？」の問いに対して、「オンライン」の欄にチェックを入れてください。
- 児童の学習用タブレット端末から「ZOOM ミーティング」アプリを開き、学習支援アプリ「MetamojiClassRoom」で送信したIDとパスワードを入力してください。
- 個人で取り組む活動を行う授業等では、オンライン授業を行わないこともあります。

4 下校

- 9月6日(金)までの火曜、木曜に熱中症警戒アラートが発令された際には、1・2年生の下校時刻を変更し、気温が和らぐ15時25分、全学年一斉下校とします。
- 児童クラブ等は、通常通りの時刻に引き渡しをします。
- 一斉下校をしない場合は、当日8時までに、健康観察アプリ「LEBER(リーバー)」でお知らせください。
- 同時に通学班の班長、副班長に伝え、保護者のお迎えをお願いします。



富士見ヶ丘 NEWS

は、 児童の命を守るために ～緊急時対応訓練～



「先生、ふじみくんが倒れています。」児童役の教員があわてて、駆け寄ってきた。

7月29日(月)9時20分。緊急時の対応についての研修を行った。

「緊急事態では、決して一人で対応することがないように、周りの職員と常に連携がとれる体制が大切であると感じた。」と参加した教員。

「春休みにも胸骨圧迫の訓練をしたが、今回はバージョンアップした。

人形を使用し、シナリオを使って、教職員がどう動けばよいのかを考えることができるようにした。」と、研修を企画した養護教諭は話す。

管理職は、「ためらうことなくAEDを使い、胸骨圧迫を始めることが求められる。今日の研修を、児童の命を守るために役立てていこう。」と参加した教員に話した。

子供のけがについて考えた ～第1回学校保健委員会 兼 体力づくり委員会～



「女性の救命率が低いことが問題になっていて、プライバシーに配慮しながら救命の処置ができるように、SOSセットにタオルを加えました。」

8月1日(木)14時、3階の特別教室で、第1回学校保健委員会と体力づくり委員会が開かれ、学校医、学校歯科医、PTA役員、学校運営協議会委員の方々にお集まりいただいた。

本校の担当からは、保健安全への取組、体力づくりの取組、給食についての説明をした。

その後、学校医、学校歯科医の先生方とグループをつくり、児童のけがについて、議論をした。「絆創膏は、傷口をよく洗ってから、傷の大きさに合うものを。」

「教室で処置できるけがは担任の先生に任せるなどして、保健室の負担を軽くする試みをしてもよいのでは。」

「保健室では、休み時間に、多いときで十数人という、ごった返すほどのたくさんの人数を2人の養護教諭で診ています。グループ協議を通して、学校医の先生方や保護者、貴重なご意見をいただくことができました。児童の安全な生活のために役立てていきます。」と岩瀬校長。

開庁時間の設定について(試行)

夏休み以降においても、緊急時を除き、防犯のため、開庁時間を設定する試行のお知らせです。教職員への相談や、忘れ物を取りに来校していただくのは、開庁時間内をお願いいたします。

1 学校の開庁時間

7時55分～16時25分(土・日曜・祝日を除く平日)

2 開庁時間以外の緊急連絡先について

- ・緊急連絡用メールアドレス fujimigaokasyokinkyu@gmail.com
- ・つくばみらい市代表電話番号 0297-58-2111

	<p>子供たちの様子や、学校からのお知らせなどをホームページに掲載しています。</p> <p>右のQRコードを読み取って、スマートフォンやタブレット端末などからご覧ください。</p> 	 <p>富士見ヶ丘小学校 ホームページ</p>
--	--	--